

岩手県教育委員会



WEB フォトニュース



発行：岩手県教育委員会事務局教育企画室

令和5年10月

～ 教育委員会の令和5年7月から令和5年9月までの歩み～

■令和5年度「青少年を非行・被害から守る 県民大会」が開催されました

7月12日(水)、アイーナで青少年の非行・被害防止県民運動の一環として開催されました。開会行事の後、岩手県警察音楽隊による演奏、第24回わたしの主張岩手県大会で最優秀賞を受賞した三上結楽さんの意見発表がありました。



(意見発表の様子)

■令和5年度第1回岩手県文化財保護審議会を開催しました

9月8日(金)、岩手県水産会館で審議会を開催しました。

本審議会は、文化財の保存活用に関する重要事項について審議し、並びにこれらの事項に関して教育委員会に建議することになっています。

審議の結果、有形文化財3件の新規指定と1件の追加指定、無形民俗文化財2件の新規指定が答申されました。



(会長に諮問書を渡す様子)

■いわて高等教育地域連携プラットフォーム 令和5年度第1回全体会議が開催されました

7月21日(金)、岩手教育会館を会場に「いわて高等教育地域連携プラットフォーム 令和5年度第1回全体会議」が開催されました。

若者の県内定着へ向けての取組、地域を支える人材育成の体制づくりに向けて、各ワーキンググループの取組事業と活動計画報告が行われました。

また、「地域ニーズ対応リカレント教育推進事業」のワーキンググループの設置と活動内容について報告が行われました。

各ワーキンググループにおいて産学官の連携による取組みがより具体化し推進されること、情報発信の工夫等について意見交換が行われました。



(会議の様子)

■岩手県教育振興基本対策審議会を開催しました

7月14日(金)、9月8日(金)にサンセール盛岡で「令和5年度岩手県教育振興基本対策審議会」を開催しました。

第1回に引き続き「岩手県教育振興計画」の新たな計画作成等について意見交換を実施しました。

また、令和5年7月から8月にかけて、子どもからの意見聴取を実施した結果概要(速報版)についても意見交換をしました。今後、結果の分析し、取組・計画等

への反映等の検討をしていきます。



(審議会の様子)

■第20回日本の次世代リーダー養成塾が開催されました

毎年開催されている本塾は、将来の日本を担うリーダーを養成することを目的に開催されています。岩手県は、第1回から参画県として高校生を派遣しており、本塾を経験した高校生が社会人となり、様々な分野で活躍しています。今年度は、県内2人の高校生が、7月26日(水)～8月8日(火)に福岡県宗像市ほかで開催された塾に参加しました。

参加に先立ち、7月3日(月)には、事前研修会として、本県の卒塾生とグループディスカッション等行いました。

世界を舞台に活躍する著名人による講義やグループディスカッションを通じて、地域や世界で活躍しながら世界に貢献する人間になりたいという意欲を高めることができました。



(卒塾式での集合写真)

■第34回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演への出場報告がありました

8月31日(木)、第34回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演に出場した北上翔南高校鬼剣舞部部长 加藤楓花さんが佐藤教育長を訪問し、出場を報告しました。

同校鬼剣舞部は、7月29日(土)～8月4日(金)に

鹿児島県で行われた全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門で優秀賞・文化庁長官賞を受賞し、特に優秀であるとの推薦を受け、東京公演への出場を果たしました。

報告では、地域の方など関係する方々への感謝や出場の喜びを語りました。



(訪問の様子)

■県小・中学校長会との「本県義務教育の充実振興に関する懇談会」を開催しました

9月1日(金)、サンセール盛岡で県教育委員会と県小中学校長会役員が一堂に会し、本県義務教育に関する諸課題について課題意識及び解決に向けての方向性について、共有しました。

今年度は、「義務教育に係る国の動向と本県学校教育の在り方について」「人事・サービス上の諸課題について」「生徒指導上の諸課題について」の3点について、意見交換を行いました。



(懇談会の様子)

■令和5年度「Try スポーツ」第20回岩手県特別支援学校スポーツ交流大会を開催しました

9月6日(水)、北上総合運動公園陸上競技場等を会場に、令和5年度「Try スポーツ」第20回岩手県特別支援学校スポーツ交流大会を開催しました。

知的障がい特別支援学校高等部の生徒550名が

参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。「POWER!～届け 響け 超えてゆけ～」のスローガンのもと、陸上種目の他、フライングディスク、フロアボウリングなど12種目が行われました。

生徒たちはスタンドからの熱い声援を受け、自主的に行動し、全力でそれぞれの競技に挑戦していました。



(交流大会の様子)

■北海道インターハイ相撲競技個人体重別戦優勝選手の表敬訪問がありました

9月21日(木)、北海道で開催された全国高等学校総合体育大会の相撲競技個人体重別戦100kg級において2年ぶりの優勝を果たした、平舘高等学校3年工藤佳太選手が結果報告のために訪問されました。

佐藤教育長からは「1年生の時には優勝、2年生の時には2回戦で敗退と、喜びと悔しさを経験したあとの最終学年では見事な優勝を飾ったことは、これまでのひたむきな努力の成果が実を結んだものと思います。おめでとうございます。」とお祝いの言葉がありました。工藤選手は、「個人の優勝に加え、団体のベスト8も目標を達成できた。強い仲間がいるので10月の国体でも賞状を持ち帰りたい。」と更なる活躍を誓いました。



(受賞報告の様子)

■創立70周年記念大会第66回岩手県地域婦人大会が開催されました

9月14日(木)、盛岡市都南文化会館(キャラホール)で創立70周年記念大会第66回岩手県地域婦人大会が開催されました。

記念式典を前に行われたアトラクションでは、県立不来方高校音楽部の皆さんが、合唱を披露し、美しい歌声を会場に響かせました。



(式典の様子)

■特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会岩手県選手団結団壮行式が開催されました

9月28日(木)、アイーナで10月に鹿児島県で開催される国民体育大会と全国障害者スポーツ大会に出場する本県選手団による結団壮行式が開催されました。

選手証授与の場面では、選手団を代表して、相撲競技に出場する平舘高等学校3年 工藤佳太選手へ、達増知事から選手証が授与されました。

両選手団における中高生年代の参加人数は、国民体育大会206名、全国障害者スポーツ大会18名となり、選手の皆さんの活躍が期待されます。



(式典の様子)

■令和5年度第1回岩手県幼児教育推進連携会議を開催しました

8月31日(木)、岩手県公会堂で就学前教育に関する部局、機関等の代表からなる構成員が参集し、開催しました。

開所2年目となるいわて幼児教育センターの業務の進捗状況の報告と併せ、今後の取組の展望として、保育の質の向上を図るため、市町村幼児教育アドバイザーの養成・配置について協議しました。



(連携会議の様子)

■令和5年度第1回岩手県はばたき賞表彰式を開催しました

県教育委員会では、学校教育の一層の充実を図るため、本県の児童生徒等の他の模範となる行為や活動を表彰しています。

9月12日(火)、サンセール盛岡で今年度第1回目の表彰式を行い、善行表彰3個人、1団体、奨励表彰6個人、3団体の皆さんに佐藤教育長から表彰状と記念品を授与しました。

表彰式では、受賞した皆さんに佐藤教育長から未来に向けて、これからの社会に大きくはばたき、一層の活躍とふるさと岩手の発展にも力を発揮してほしいと激励がありました。

また、受賞者を代表して住田町立有住中学校代表の3年 泉田紗菜さんがあいさつをしました。



(受賞者の皆さん)



(受賞者代表挨拶)

【はばたき賞受賞者一覧】

受賞者	項目
一戸町立一戸南小学校 御所野愛護少年団	善行
奥州市立東水沢中学校 3年 伊藤 花連	善行
住田町立有住中学校	善行
一戸高等学校 2年 小林さくら	善行
葛巻町立江刈小学校 3年 谷山 大也	奨励
盛岡市立桜城小学校 3年 山田 遥大	奨励
葛巻町立江刈小学校 6年 日向 佑実	奨励
盛岡市立大宮中学校 1年 古川 湖貴	奨励
盛岡市立飯岡中学校 3年 和野 佳歩	奨励
矢巾町立矢巾中学校 男子ハンドボール部	奨励
水沢高等学校 2年 小原 一花	奨励
水沢工業高等学校 3年 和賀 龍希	奨励
花巻東高等学校 女子硬式野球部	奨励

「岩手県教育委員会WEBフォトニュース」に関する御意見・お問い合わせはこちらまで

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号 岩手県教育委員会事務局教育企画室

TEL:019-629-6106 FAX:019-629-6119 E-mail:DB0001@pref.iwate.jp